

## 【外堀川クリーンプロジェクト】 ～Re アベンジ～ 】

### (プロジェクトに向けての問題点)

#### ◆なぜ環境改善に向かわないのか…

- ・ 河川である故の、足場が悪く活動実施が困難である。
- ・ 幅が広く(約25m)距離が長く(約2700m)広範囲である。
- ・ 課題が大きい。(ポイ捨てや不法投棄、自然の草木や浮草の異常繁殖、大量のヘドロ)
- ・ 地域全体的に環境悪化は認識しているが、まだまだ改善に向けた意識が低い。  
(誰か改善してくれるだろう、仕方がない、行政がやるべきだなど、認識の甘さ)
- ・ 1グループ程度にて活動を継続しても一時的な改善で、大きな効果が期待できない。  
(それ以上悪くならないが現状維持のまま、根本的な改善に至らない)
- ・ 行政、企業、地域など、三位一体となって、本気の取り組みができていない。  
地域市民の領域 = ポイ捨てや不法投棄、自然の草木。(浮草の異常繁殖)  
行政債務の領域 = 浮草の異常繁殖、大量のヘドロ。

#### ◆課題解決していくには…

- ・ まず地域全体的、不特定多数で、実施していく。  
それには、以前の参加募集やPRの方法では不十分である。
- ・ 他団体と、その団体を支援している方々、その団体に関わる方々に「協働」を求める。  
どうやって…。「当法人が助成支援を行い募集」する。  
それにより、必然的に、目的の共有と理解を得て、自主性・持続性・ヤル気のある  
個々や団体が参加へと繋がり、変革を起こす。
- ・ 多馬力の輪の波紋の広がりから、行政や企業を本気にさせ巻き込んでいく。

(備考) 「問題」=「現状」と「あるべき姿」に「差」がある  
(現状の姿を観察、問題の原因を分析する)  
「課題」=この「問題」を解決する「行動・タスク」